

# まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

## 花めぐり

### クチナシ

この季節、パッと目に入ってくるのは、アジサイの花ですが、美しい緑色の葉とピロードのような厚みのある花びらを持った純白の花と言えば、私は「クチナシ」ではないかと思っています。一重咲きと八重咲きがあり、着色料として使用される果実ができるのは一重咲きの花の方です。

果実は無毒で、布などの着色のほか、きんとん、たくあんなどの色付けに使用されます。名前の由来は諸説ありますが、黄熟した果実が、栗や椿のように割れて口を開けることが無い意から、「口無し」と命名された、といひます。

甘くて濃厚な香りを漂わせてくれるこの花は、三香木の一つです。三香木とは、キンモクセイ、ジンチョウゲ、クチナシです。



花言葉は「洗練、優雅」「喜びを運ぶ」。クチナシに因んだ俳句を紹介します。「薄月夜 花くちなしの匂いけり 正岡 子規」

(広報委員 池田美貴子)

## ☆春の叙勲 桑原辰嘉さんに 旭日小綬章

地域住民の健康保持と増進に貢献



平成26年春の叙勲に際し、桑原辰嘉さんに旭日小綬章を授けられた。

桑原さんは、昭和45年に現在地で薬局を開業して以来、四十数年にわたって良質な医薬品や衛生材料を提供しています。そのかたわら地元では、小山小学校の学校薬剤師、品川区地域健康推進委員などの要職を務め、地域住民の健康の保持と増進に貢献してきたことが称えられたものです。昭和15年生まれの73歳。

## 春のマザー牧場で親子のふれあい

青少年対策荏原第一地区委員会が主催する「春だ！親子で行こう！マザー牧場パート2」が5月11日(日)に開催されました。昨年も大好評の企画です。大人、子ども、事務局、合わせて87名の参加でした。天気は快晴、午前7時30分にバス2台が武蔵小山を出発しました。マザー牧場へ向かうバスの中は、地区委員による「なぞなぞ」「じゃんけん」「ビンゴゲーム」で盛り上がりました。

到着すると、坂下会長の挨拶がありました。その後「食の体験工房」でバター作りに挑戦しました。ビンに入った生クリームを何度も振って、バターができたあがつていく様子に大人も子どもも興味津々でした。作ったバターはパンに塗って、その場で味わいました。



馬上から景色を楽しむ

馬に乗ると、景色が違って見えます。馬の背から見える景色は、まるで絵画の世界のようです。子どもたちは、馬の毛色や大きさに興味を持ち、積極的に話しかけていました。

## 街角ウォッチング

### 私の健康スポット

梅雨の季節です。雨の日でも体を動かしたくなった時にお勧めの場所を紹介します。

荏原保健センター(荏原2-9-6)の2階にある「荏原健康センター」です。気軽に楽しく運動ができ、健康づくりに役立つ施設です。

トレーニングルームには、ランニングマシン、太ももの前、後ろの筋肉や、背中の筋肉の部分強化のマシンなどが揃っています。インストラクターの指導のもとで習う「コース型教室」もあります。こちらは、申し込み制で年に3回(4か月毎)募集しています。

なお、1回の使用料は400円です。時間制限がないため、好きな時に好きなだけ楽しめます。シャワーがありますので、運動後の汗を流し、さっぱりとしてから帰ることができます。立派なマッサージチェアもあるのでゆっくりできますよ。

皆さんもシューズとタオルを持って、ちょっとのぞいてみてはいかがでしょうか。



(広報委員 伊藤茂実)

## 7月19日区民まつり

荏原第一地区の区民まつりが、7月19日(土)の13時から19時まで後地小学校で開催されます。

今年の当番町会は小山1丁目、小山2丁目東部、小山2丁目西部、荏原1丁目です。

会場には、当番町会のほかPTA、荏原第一中学校、荏原第六中学校、児童センターの模擬店、また、ふれあい健康塾、荏原消防署、保護司会、明るい選挙推進協議会等のブースが並びます。地区委員会主催の「子どもまつり」やステージ発表など、イベントも盛りだくさんです。

17時30分からは夏の風物詩、盆踊りを開始します。「品川音頭」をはじめ、「TOKYOスカイリール音頭」など多彩な曲を準備しています。

子どもから大人まで皆が参加する、楽しい区民まつりです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

問い合わせは荏原第一地域センターまで。TEL(3786)2000

充実した一日に満足!



7時に武蔵小山に帰ってきました。皆さんのご協力のおかげで、素敵な春の一日を過ごすことができました。お疲れ様でした。

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、7月22日(火)発行の予定です。